

テーマ 共同受注

石を売るより満足を売る方針で受注拡大

宇都宮石材協同組合

組合オリジナルの施工マニュアル作成で消費者には工事内容の明確化、組合員には工事基準の標準化が図られた。相談者に対する親身な対応が受注に結びついた。

背景と目的

宇都宮市より市営霊園の造成に伴うお墓の相談所運営の依頼があり、当時の宇都宮石材協同組合では意見の一本化が図れなかったため、東の杜石材協同組合という新たな石材組合を設立した。

分業体制をとる両組合だったが、重複所属する組合員もおり、石材業界の景気後退・過当競争・後継者問題等を乗り越えるためには、両事業を統合した一つの組合にすることが最善の策であると判断し、合併を行った。新設合併の形態ながら、組合名については歴史ある宇都宮石材協同組合を承継してい

る。組合事業の中心として石工事の共同受注があり、墓石工事はその核となる役割を担っている。

事業・活動の内容

お墓の相談所への来訪客の依頼を受けて墓石工事の受注を行っている。

仏事・神事の儀礼や供養の方法等、幅広い相談内容に親身に対応して満足感を与え、その結果として墓石の販売・石工事の受注に結びつけている。

組合オリジナルの施工マニュアルを作成したことにより消費者には工事内容の明確化、組合員には工事基準の標準化が図られた。

活動の成果

市営霊園内に設置されたお墓の相談所を組合が受託運営しているため、結果として受注に結びつく

アドバンテージを得ており、親身な相談対応が安定した墓石工事受注に貢献している。また、石工事の拡大策として建設事業における受注も検討しており、その準備として建設業の許可も取得している。今年、任意組合時代からの通算で創立100周年を迎え、5月には記念事業を実施した。これからの認知度アップのPRにより、さらなる受注拡大に期待が持てる。(※記念事業は今年5月に実施)



▲相談所



▲展示場

宇都宮石材協同組合

住所：〒321-3232
 栃木県宇都宮市氷室町2272番地1
 設立：平成15年6月
 出資金：600千円
 電話：028-670-5357
 URL：http://www.u-sekizai.or.jp/
 業種：石工事業
 会員：12人
 組合専従者：2人